

【目次】

1. 出張講演 UA ゼンセン・専門店ユニオン連合会「2022 年度労使懇談会」、演題「労使関係の考え方と生産性運動の三原則～厳しい環境下における労使関係～」を実施。
2. 「西尾末廣展」大阪にて開催、盛況のうちに終了。
3. 「友愛会創立を記念する会」8 月 1 日開催予定。

1. 出張講演、UA ゼンセン・専門店ユニオン連合会「2022 年度労使懇談会」、演題「労使関係の考え方と生産性運動の三原則～厳しい環境下における労使関係～」を実施。

7 月 27 日(水) UA ゼンセン・専門店ユニオン連合会「2022 年度労使懇談会」の要請により、藤吉館長が出張講演をしました。演題は「労使関係の考え方と生産性運動の三原則～厳しい環境下における労使関係～」。同盟的なコーポレートガバナンス(企業統治)の具体的なあり方、生産性運動三原則の今日的な理解、あるべき労使関係は友愛会から同盟への発展の中にあり。会社側 24 名、組合側 37 名の合計 61 名の参加。参加者の皆様の熱心な姿に、明るい未来を感じました。

2. 「蠶を持つ男・西尾末廣—労働運動・政治運動に生きた生涯—」を大阪にて開催、盛況のうちに終了。

「蠶を持つ男・西尾末廣—労働運動・政治運動に生きた生涯—」

日程は 2022 年 7 月 21 日(木)～22 日(金)、(場所: JAM 西日本会館、時間: 10:00～16:00)の二日間の短期間開催であったが、労使研、民社協会、各産別(加盟組合含む) 組織関係者 36 名、大学教員など一般参加者 7 名、総員 43 名の皆様が来場されました。

展示のあらましを紹介しますと、

戦前、大阪・関西を中心に友愛会・総同盟の労働運動に取り組んだ西尾末廣。戦後は日本社会党の結成を主導し、片山内閣の官房長官を務めます。逆境にあってもぶれない姿勢と風貌から西尾末廣は風雪の人、百折不撓の人、蠶(たてがみ)を持つ男と呼ばれました。自ら結党した日本社会党の容共・反米主義を批判した西尾末廣は、1960 年に民社党を結党するなどその姿勢は一貫して反共主義・反全体主義でした。2021 年は西尾末廣(1891.3.28～1981.10.3)の生誕 130 年、没後 40 年。友愛労働歴史館はこれを記念し、企画展「蠶(たてがみ)を持つ男・西尾末廣—労働運動・政治運動に生きた生涯—」(2021.3.8～7.5)を開催したものを、関係の深い関西・大阪で再展示しました。

第 1 部 風雪の人・西尾末廣—1891 年～1981 年—

戦前期、友愛会・総同盟系の労働運動で活躍する一方、大正 15 年の社会民衆党にも参加し、日本で初めての無産政党出身政治家となった西尾末廣。戦後は日本社会党や民社党の結党を主導し、革新系を代表する政治家として生きた西尾末廣の 90 年の生涯を、写真や解説パネルで紹介しました。

第2部 百折不撓の人・西尾末廣—労働運動に生きて—

戦前期、友愛会・総同盟系労働運動は非合法下、国家権力の弾圧を受ける一方、共産主義者や無政府主義者との戦いにも翻弄されます。苦しい戦いの中、労働組合主義者・西尾末廣はぶれることなく己を貫き通し、百折不撓の人と呼ばれました。第2部は労働運動家・西尾末廣を紹介しました。

第3部 蠶(たてがみ)を持つ男・西尾末廣—政治運動に生きて—

戦後、政治運動へと軸足を移した西尾末廣は、日本社会党や民社党の結党を主導しています。冤罪事件などでも自らの主張を貫き通す一貫した姿勢と、その風貌から西尾末廣は蠶(たてがみ)を持つ男と呼ばれました。第3部は政治家・西尾末廣について、写真や解説パネルで紹介しました。



3.「友愛会創立を記念する会」を来る8月1日開催予定。

本会は、会員組織 12、会員個人 250、呼びかけ団体 12で構成しています。

友愛会は110年前の大正元(1912)年8月1日、鈴木文治がユニテリアン教会・惟一館(現・友愛会館)で結成した中央労働団体で、その後、総同盟(戦前)へと発展。戦後、総同盟として再建され、同盟を経て現在の連合(日本労働組合総連合会、芳野友子会長)へと発展しています。

「友愛会創立を記念する会」は、この日本労働運動の出発点、そして民主的労働運動の源流とも言うべき友愛会創立の意義を顕彰し、そのメッセージを語り継ぐための会。会員相互の親睦と労働運動の発展に資するため毎年8月1日、連合の後援を受け、講演会と記念パーティを開催しています。なお、本年はコロナ禍でもあり、パーティは開催いたしません。

「人間の尊厳、進歩と発達のために」

発行：友愛労働歴史館

責任者：藤吉大輔

〒105-0014 港区芝 2-20-12

友愛会館 8F

TEL050-3473-5325

Eメール yuairedokishikan@rodokaikan.org HP <http://www.yuairedokishikan.com>

惟一館から128年、友愛会から110年